

登録団体概要書

(2024 年 8月作成)

(ふりがな) 団体名	(とくていひえいりかつどうほうじんせとうちいぶきじまげんきたい) 特定非営利活動法人せとうち伊吹島元気隊				
代表者職・氏名	理事長 篠原幸喜				
主たる事務所 の所在地	〒768-0071 観音寺市伊吹町194番地				
連絡先等	電話	080 5664 3304	F A		
	e-mail	kichiyo@me.com			
	ホームページ				
法人設立年月	2023年 8月	正会員数	12	人	
活動目的 (定款に記載 された目的)	この法人は、過疎化、高齢化の進む伊吹島（観音寺市伊吹町）について、活性化のための種々の活動を行なうことで島の認知度を上げ、来島者、移住者を増やし、島の定住人口の増加に寄与することを目的とする。				
主たる活動分野	<ul style="list-style-type: none"> ・ 観光の振興を図る活動 ・ 農山漁村又は中山間地域の振興を図る活動 ・ 環境の保全を図る活動 				
活動状況	主な活動	耕作放棄地を畑に戻し、白芋を栽培することで特産物を作ると同時に島の景観を良くする。 下の北端にある波切不動尊参道の除草清掃を実施して桜まつりを開催。			
	活動地域	伊吹島の島内全域			
	活動頻度	白芋の栽培は3月から11月の土日祝日。 波切不動尊参道の清掃は3月の土日祝日。			
	過去の 事業実績	30年以上前から不動尊参道の除草と清掃及び参道の両脇に生えている桜並木の整備を継続して実施している。20年前からは「伊吹参道会」として観音寺市のエコアダプトロード認定団体となっている。毎年4月の第1日曜日には「浪切不動尊の桜まつり」を主催していて島の春の行事として定着している。			

今後の活動方針	メンバーを増やして市道や県道の草刈りを行い、島の景観を良くして来島者にとって魅力のある島にして行きたい。 ゲストハウスも作り来島者の利便性の向上を図りたい。
県民への P R	香川県の最西端に位置する伊吹島は「イリコの島」として知られていますが、イリコだけではなく、季節ごとに古くからの民俗宗教行事が続けられている「民俗の島」でもあります。 瀬戸内海の中央にある伊吹島は面白い島です。ぜひ一度伊吹島にお越しください。

(注1) 団体登録された場合、この概要書は、寄附を検討する県民への資料として、公開されます。

(注2) 枠内に記入できない場合は、枠を広げて記入ください。A4版であれば、複数枚になっても結構です。

活動状況報告書

(2024 年 8月作成)

団体名 特定非営利活動法人せとうち伊吹島元気隊

登録要件	登録要件に関する団体の活動状況等
広く県民を対象とするNPO活動を行っていること	かつて伊吹島は約1平方kmの中に4千人を超える人が住んでいて島の丘や斜面は畑として利用されていました。現在は人口は十分の一となり畑の多くは耕作放棄地となっています。私たちは耕作放棄地を、島で昔から作り続けている白芋の畑に戻し、白芋を島の特産とすると同時に美しい瀬戸内海の島の景観の保全に寄与したいと思っています。（伊吹島は瀬戸内海の中央 霞灘にあり、島の高台からは本州 広島や岡山の島々が一望できます）
より公益性の高いNPO活動を行っていること	島にある市道や県道は夏になると葦や笹などが繁茂し、景観を損ない、通行の妨げにもなっています。私たちはできる範囲で草刈り、除草を行い、島民や来島者に喜んでもらえる活動をしたいと考え実践しています。
活発なNPO活動を継続的に行い、当該活動に発展性及び模範性があること	私たちは30年以上前から、島の北端に祀られている「波切不動尊」（岩穴）の維持管理を自主的に行ってています。不動尊に向かう崖沿いの参道（市道）の両側には桜の並木があり、その世話を行っています。（20年前から伊吹参道会という団体名で観音寺市のエコアダプトロードの認定団体になっています）毎年4月の第一日曜日には「波切不動尊の桜まつり」を開催していて島内外から多くの方が訪れます。島の春の行事として定着しています。

(注1) この報告書は、団体の活動内容が登録要件を満たしているかを審査するための資料として用い、また、団体登録された場合、寄附を検討する県民への資料として、公開されます。

(注2) 枠内に記入できない場合は、枠を広げて記入ください。A4版であれば、複数枚になっても結構です。

(注3) 活動の状況等が分かる資料等があれば添付ください。